伊藤 千春 議員
無会派



問 アカデミーの持続可能な運営を

答 活動内容を周知し理解を促進

問 休日部活動の地域展開の進捗と、有料化に伴う保護者への周知は。

答 教育部長 7月26日にキックオフイベントを行い、ドローン教室等を開催。会費等は今後、保護者に説明する。

問 学校・教員と地域クラブの責任範囲、事故・トラブル時の対応は。

答 けがやトラブルの対応や責任は、地域クラブ等となる。

問 NPOによる運営と指導者の確保・処遇改善は。

答 報酬の額だけではなく、指導者がやりがいや誇りを持てる環境づくりが大切であると考える。

問 子どもの人間性や自主性、社会性を育む教育理念と安全管理は。

答 教育長 人材の育成と青少年の健全育成につなげ、安心、安全な環境を確保する。

問 参加者・保護者の満足度や運営の質を評価し、反映する仕組みは。

答 教育部長 効果検証を毎年実施し、課題があれば改善するよう指導していく。

▲スポーツ庁
「部活動改革ポータルサイト」

問 子どもの学びと居場所づくりを

答 運営NPO団体とも密に連携

問 生涯学習としての位置付けと学校教育との連携は。

答 教育部長 学校および学校教育課との連携を引き続き行う。

問 競技種目等にとらわれず、文化・芸術等の活動や体験の選択肢を提供するための支援は。

答 人材発掘やマッチングなどの支援を行う。

問 NPOへの中長期的な財政的・制度的支援は。

答 自立した運営を想定しているが、今年度は関連経費を予算計上している。

問 学校、公共施設を円滑に利用できる仕組みと経済的負担への支援は。

答 「受益者負担の原則」とのバランスを図り、公平な参加の機会の確保を検討する。

問 教育長の総括的な見解は。

答 教育長 「やとみ放課後アカデミー」と連携し、生徒や保護者への丁寧な説明、地域への広報活動等を進めていく。

▲やとみ放課後アカデミー
公式LINE